

記入例

令和 ○年 ○月○○日

淡路県民局長 様

住 所 ○○市○○○1500番地
団 体 名 ○○地区自治会
代表者職・氏名 会長 淡路 島男
電 話 0799 (○○) -○○○○番
電 子 メール love-awaji@sumoto.hyogo.jp

地域づくり活動応援事業補助金申込書

下記の実施について、補助金の交付を受けたいので関係書類を添えて申し込みます。

記

- 1 事業の名称 「○○散策マップ」の発行とまち歩きイベント開催
- 2 補助金の申込額 金250,000円
- 3 事業の着手予定日 令和 ○年 ○月 ○○日
- 4 事業の完了予定日 令和 ○年 ○月 ○○日
- 5 添付資料
(1) 事業計画書 (別紙1)
(2) 収支予算書 (別紙2)
(3) 団体概要書 (別紙3)
(4) その他
(令和○年度○○自治会活動記録書)
(○○自治会会則)
(○○自治会会員名簿)

申込額は1万円単位
30万円以内

事業の完了は遅くとも
令和9年2月28日まで
(3月に主たる事業を
行う場合には3月17日
まで)

(別紙1) 申込書に記載の着手予定日～完了予定日の期間を記載

事業計画書

団 体 名	〇〇地区自治会		
事 業 の 名 称	「〇〇散策マップ」の発行とまち歩きイベント開催		
事業の実施期間	令和 〇年 〇月〇〇日(月)～令和 〇年 〇月〇〇日(金)		
事業の対象区域 (※該当する項目に〇印)	〇 洲本市	淡路市	南あわじ市
	淡路全域	その他()	
取り組みの種類 (※該当する項目に〇印 複数の場合はメインとなる 項目に◎印)	保健・医療・福祉	◎ まちづくり	文化・芸術・スポーツ
	環境の保全	地域安全活動	子どもの健全育成
	〇 団体活性化	その他()	

1 事業の内容

(1) 地域の現状と課題、それに対する解決策

事業を計画するきっかけとなった地域の現状・課題、また、その解決策をわかりやすく記入してください。

〔地域の現状〕

自治会の活動は、コミュニティの希薄感、活動事業のマンネリ化により、参加者が減少し、停滞気味となっている。また、以前は人通りが多かったまちなかも、バイパスができたことにより、人は通りすぎて賑わいを失っている。

〔地域の課題〕

地域では伝統や文化が受け継がれ、春祭りなどには地域をあげて参加するなど一体感の強い地域であり、町内には史跡が多く存在し、お年寄りからその“いわれ”が語り継がれてきたが、最近では3世代家族も少なくなり、地域内・世代間の交流が少なくなっている。

〔解決方法〕

史跡等の地域の資源を活用した「〇〇〇〇」をテーマとした散策マップを作成し、地域で勉強会を開催し、自分の地域を広く紹介できるようスキルアップを図る。地域外の人に呼びかけることで、交流の輪を拓げるとともに賑わいづくりを行う。

(2) 具体的な事業の内容

上記で記入した課題の解決のために行う事業の具体的な内容や進め方についてわかりやすく記入してください。

- ・歴史研究家を講師とした勉強会を開催し、「〇〇散策マップ」を作成する。
- ・参加者が相談しながら自分たちの地域のマップを作成することで、地域内のネットワークを広げ、活性化させる。
- ・完成したマップを使い、町内会、老人会、子ども会など地域団体を通じて参加者を募り、地域住民の街歩きイベントを開催し、身近な地域の資源などを再認識する。
- ・まち歩きイベントでは地域外にも参加を呼びかけ、広く交流の輪を拓げる。

記入例

(3) 取組の種類

① 取組みの種類について、下記の該当する項目に○を記入してください。

- (○) ア 新しい取組み（他の団体との協働による取組みの場合も含む）
- () イ 従前からの地道な活動に工夫を加えた取組み
- () ウ 中断していた活動を復活する取組み

② ①で○をした項目について、事業のどのような点が該当するのか記入してください。

※同じ内容の事業に対する補助は、令和3年度から起算して3回までです。

これまで本補助を受けたことのある団体は、従来の事業との違いを詳細に記入してください。

ただし、単なる会場や出演者、経費配分の変更は、新しい取組みや工夫とは認められません。

地域の魅力である「○○○○」についてまとめた資料はこれまでになく、今回作成するものが初めてのものとなる。そして、街歩きイベントについてはこれまでに開催したことがなく、また、地域外にも呼びかける事業を行ったことがないため初めての試みとなる。

(4) 期待する成果

事業により「淡路地域ビジョン2050」の実現や貴団体に対して期待する成果を記入してください。

- ・各団体の取組みが、新たな事業展開により、各組織の充実強化につながる。
- ・老人会、子ども会、婦人会と協働のネットワーク化による連携と、住みよい地域社会の進展に子どもから高齢者までが積極的に参加し、世代間交流が図れる。
- ・住民の自治会活動への興味と参加意識の向上につながる伝達手段のノウハウの蓄積ができ、住民と一体となった地域活動の輪が広がっていく。
- ・地域活動が活発になることにより近隣の自治会を刺激し、広く地域外との交流が図られる。

(5) 事業計画

日程、場所、参加人員、実施内容などを事業計画の実施段階から事後の反省会まで時系列で記載してください。

日付	場 所	参加人数 (うち団体内部の人数)	実施内容	科 目 (主な内容)
7/1	○○公民館	40名 (10名)	自治会内に散策マップの編集委員の選出、編集委員会開催	消耗品費、印刷製本費
	地区内活動	15名 (15名)	情報収集活動	消耗品費、通信費
8/10	○○公民館	40名 (10名)	勉強会（2回程度） 実地散策、編集、校正作業	謝金、旅費、消耗品費、書籍購入費
9月	〃	15名 (15名)	散策マップの印刷と配布、地域住民散策会の募集、沿道花壇の植栽	印刷製本費、その他活動資材費
	地区内活動	100名 (10名)	地域住民散策会の実施 反省会	消耗品費、保険料
10月	○○公民館	15名 (15名)	まち歩きチラシ作成 参加者募集	印刷製本費
	〃	40名 (10名)	イベント打ち合わせ、美化清掃 (2回程度)	消耗品費
11月	地区内活動	150名 (15名)	まち歩きイベントの実施 ボランティア活動	消耗品費、保険料
1/31	○○公民館	40名 (40名)	反省会、次年度の取組み検討	消耗品費
参加人数合計		455名 (140名)		

※参加人数欄については、上段に全参加人数を記載いただき、下段に括弧書きでうち団体内部の参加人数（協働団体の参加人数を含む）を記載してください。

記入例

2 協働の相手方（予定）

協働して事業を行う団体を記入してください。「支援内容・協働相手の役割」については明確に記入してください。

名 称		〇〇歴史研究会	〇〇婦人会
代表者職・氏名		淡路 牛 郎	玉 葱 子
代表者 連絡先	住所	〇〇市〇〇〇 1 2 3 4	〇〇市〇〇 5 6 7 8
	電話番号	0 7 9 9-〇〇-〇〇〇〇	0 7 9 9-〇〇-〇〇〇〇
構成人員		6 0 名	8 0 名
主な活動範囲		〇〇市	〇〇市
支援内容又は 協働相手の役割		地域資源の編集	行事の計画、準備

※記載団体が3団体以上となり本様式に記載が困難な場合には、別紙を作成し、記載していただいても問題ありません。

3 審査の結果、補助金額が減額・不交付になった場合の事業実施の有無

該当する項目に○印を記入してください。

- (○) ア 減額・不交付となった場合でも事業実施する。
() イ 減額・不交付となった場合は事業実施しない。
() ウ _____円以上の補助金が交付される場合は事業実施する。

※1 事業計画を見直すことで、実施可能な場合は「ア」に○をしてください。

※2 「イ」に○をした場合や、「ウ」に○をし、審査の結果、記載された金額を下回る補助金額となる場合は、補助金を不交付とさせていただきます。

上記の理由や具体的な対応方策を記載してください。

(例：「補助金の減額分は自己資金で対応」、「事業規模を縮小し事業実施」、「参加費の徴収により事業実施」等)

- ・〇〇地区の自治会活動の活性化には、住民参加の活動が不可欠なため、各団体からの負担金の増額、参加者からの負担金徴収により事業を実施する。

記入例

(別紙2)

収 支 予 算 書

申込額は1万円単位で記載

1 収入の部

(単位：円)

科 目		金 額	備 考
地域づくり活動応援事業補助金		250,000	
自主財源	自治会費	30,000	@300円×100世帯
	負担金	30,000	@10,000円×3団体
	他の補助金(助成金)	60,000	〇〇市補助金
	小 計	120,000	
合 計		370,000	

※「地域づくり活動応援事業補助金」の金額の欄には、補助金の申込額を記入してください。
 ※他の補助金を受けている場合は、どの機関からうけているものか明記してください。

2 支出の部

(単位：円)

科 目		金 額	積 算 内 訳
補助対象経費	謝金	60,000	勉強会講師謝金 @30,000円×1人×2回
	旅費	6,000	道場講師旅費 @3,000円×1人×2回
	消耗品費	40,000	用紙代 @4,100×5箱
			ド @3,000円×1箱 1,500×1箱
	通信費		カートリッジ @3,000×5個 90×100枚
	印刷製本費	140,000	@70円×2,000部
	借上費	5,500	勉強会会場費
	書籍購入費	7,500	@2,500円×3冊
	保険料	10,000	ボランティア保険 @100円×50人×2回
	その他活動資材費	12,000	花苗 @80×150苗
小 計	290,000		
補助対象外経費	食糧費	10,000	弁当代
	デザイン料	30,000	散策マップデザイン
	消耗品費	20,500	用紙代 @4,100×5箱 ※〇〇市補助金で充当
	書籍購入費	9,900	@3,300×3冊 ※〇〇市補助金で充当
	その他活動資材費	9,600	花苗 @80×120苗 ※〇〇市補助金で充当
	小 計	80,000	
合 計		370,000	

※収入と支出の合計は一致させてください。
 ※積算内訳については、別紙(様式任意)で提出することもできます。

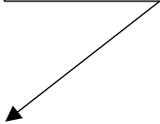
記入例

(別紙3)

団 体 概 要 書

(ふりがな) 団 体 名	〇〇ちくじちかい 〇〇地区自治会	構成員 人 数	525 人
(ふりがな) 代表者職・氏名	あわじ しまお 会長 淡路 島男		
所在地	〒656-〇〇〇〇 〇〇市〇〇〇1500番地		
連絡先	TEL : 0799-〇〇-〇〇〇〇		FAX : 0799-〇〇-〇〇〇〇
	E-Mail : love-awaji@sumoto.hyogo.jp		
URL	http://wwwk.awaji.op.jp.out		
設立年月日	昭和33年4月		
設立目的	地域住民による自治会活動とお互いに協力しあい、住みよい地域社会の創造に寄与することを目的とする。 併せて、地域住民の福祉の向上を図る。		
会則の名称	〇〇地区自治会規約		
活動分野 (※該当する項目に○印)	<input type="checkbox"/> 保健・医療・福祉	<input type="checkbox"/> 社会教育	<input type="checkbox"/> まちづくり
	<input type="checkbox"/> 環境	<input type="checkbox"/> 災害救援	<input type="checkbox"/> 地域安全
	<input type="checkbox"/> 国際協力	<input type="checkbox"/> 男女共同参画社会の形成	<input type="checkbox"/> 子どもの健全育成
	<input type="checkbox"/> 科学技術の振興	<input type="checkbox"/> 経済活動の活性化	<input type="checkbox"/> 職業能力の開発・雇用機会の拡充
	<input type="checkbox"/> 情報化社会の発展	<input type="checkbox"/> その他 ()	
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区神社の春祭りの参加 ・ 地区一斉清掃奉仕活動、地区の景観保全、緑化活動 ・ 地区スポーツ大会、地域伝統芸能の保全 ・ 親睦日帰り旅行 ・ その他、地域住民福祉の向上 		
申込についての 問合せ先 責任者氏名等	(ふりがな) あわじ しまこ 氏 名 淡路 島子 住 所 〒656-〇〇〇〇 〇〇市〇〇〇1500番地 TEL : 0799-〇〇-〇〇〇〇 FAX : 0799-〇〇-〇〇〇〇 E-Mail : like-awaji@sumoto.hyogo.jp		

平日の日中に連絡可能な連絡先を記載



※この様式のほか、団体の規則（会則等）及び構成員名簿を添付してください。